

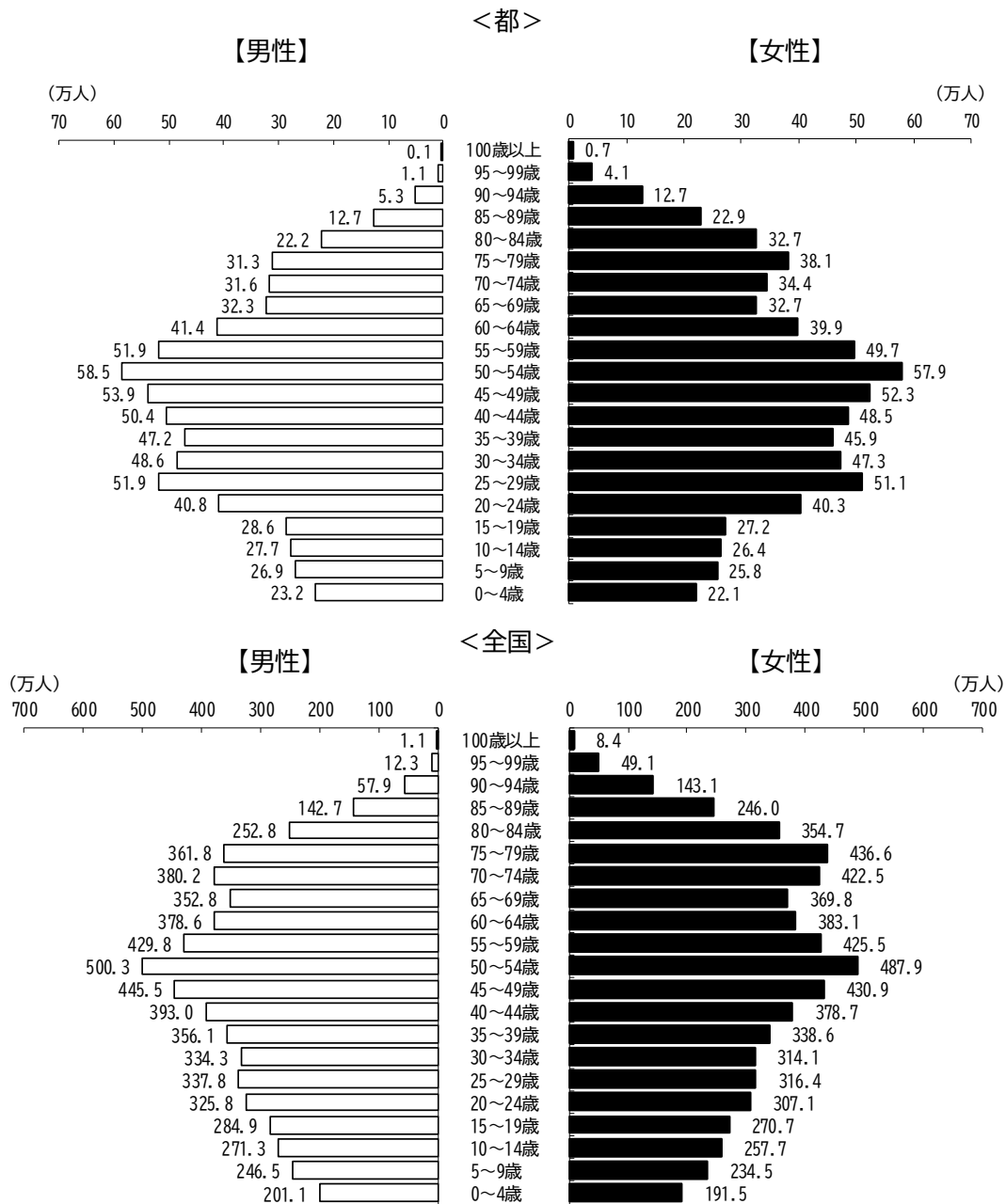
人口・世帯

1. 人口ピラミッド

人口を年齢構成で見ると、都・全国ともに第一次ベビーブーム世代にあたる70歳代後半の女性とその子どもである50歳代前半にピークがみられる。一方、若い年齢層が少ないため、全体的には、つぼ型に近い形となっている。

都・全国とも0～4歳から50～54歳まで人口が増加しているが、都では25～29歳の年齢層が多いのが特徴である。

図表1 人口ピラミッド（男女、年齢5歳階級別の人口の分布）（都・全国）

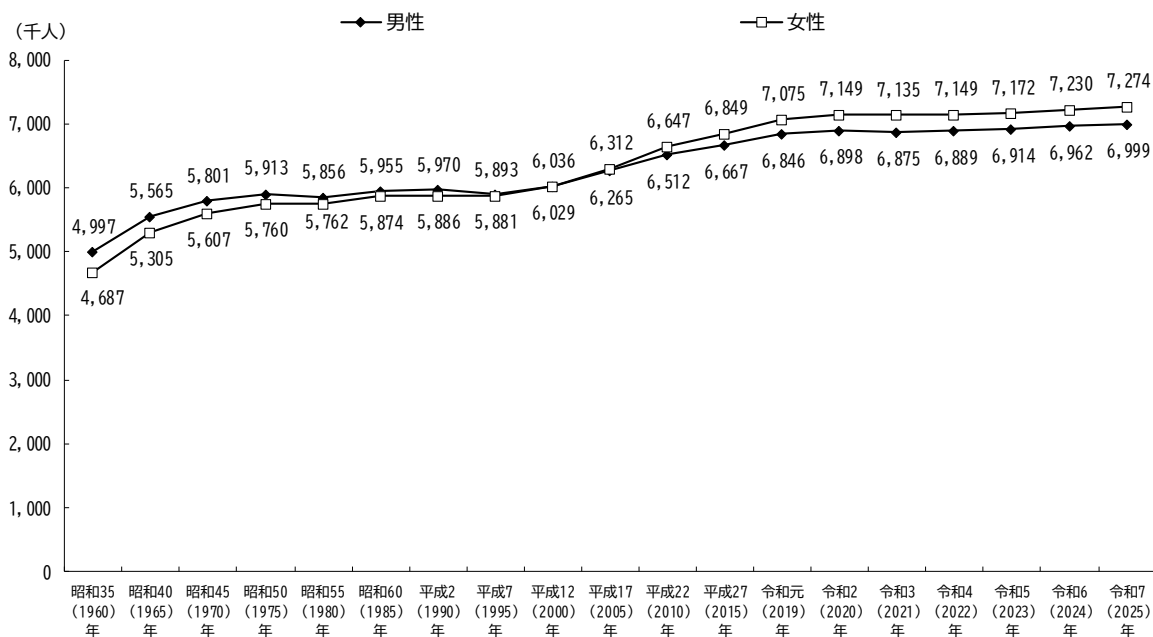


資料：総務省「住民基本台帳に基づく人口、人口動態及び世帯数（令和7年1月1日現在）」

2. 人口の動向

人口の動向は、東京都では、令和7（2025）年は男性が6,999千人、女性が7,274千人であり、令和元（2019）年までは、男性女性共に増加傾向にあったが、近年は横ばい傾向である。全国では、平成22（2010）年より、緩やかな減少傾向にある。

図表2-1 人口の動向（都）

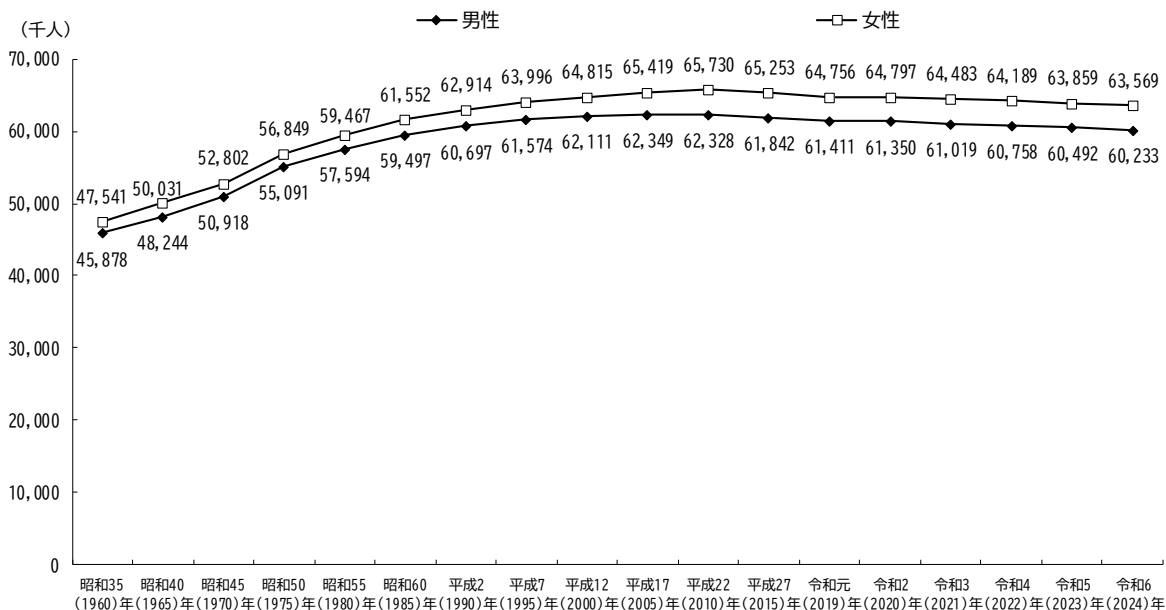


注1：各年10月現在

注2：平成22（2010）年人口は総務省「国勢調査」

資料：東京都「人口の動き」

図表2-2 人口の動向（全国）



注1：各年10月現在

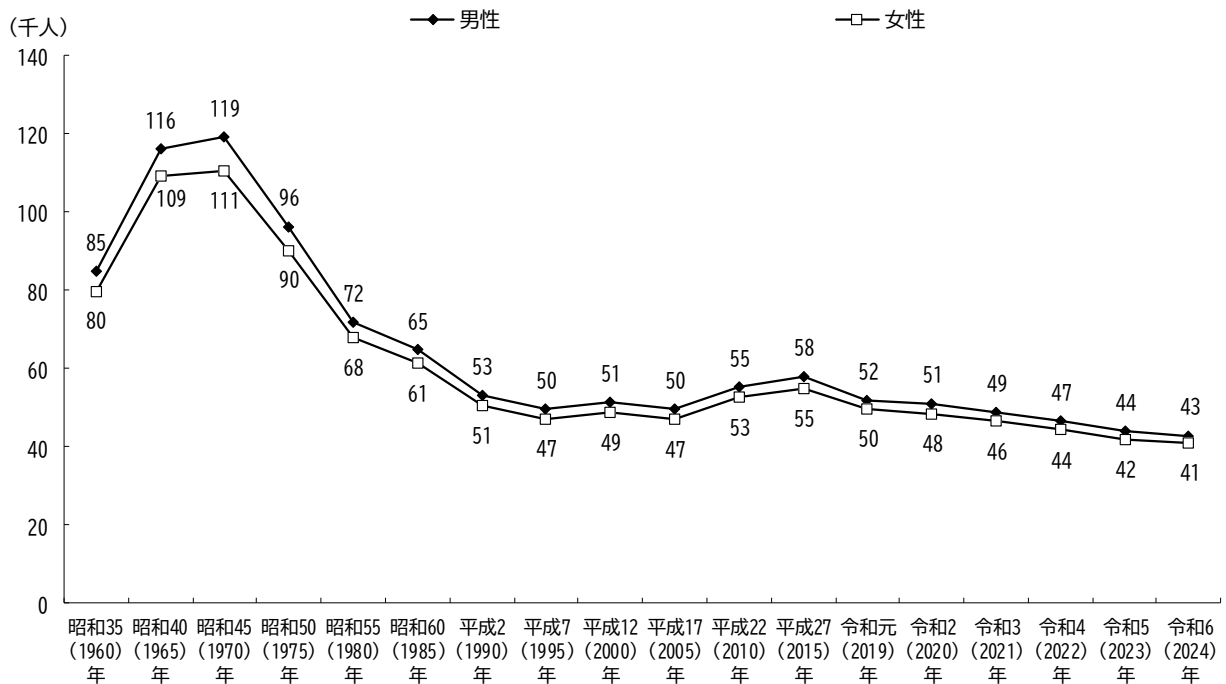
注2：平成22（2010）年人口は総務省「国勢調査」

資料：総務省「人口推計」

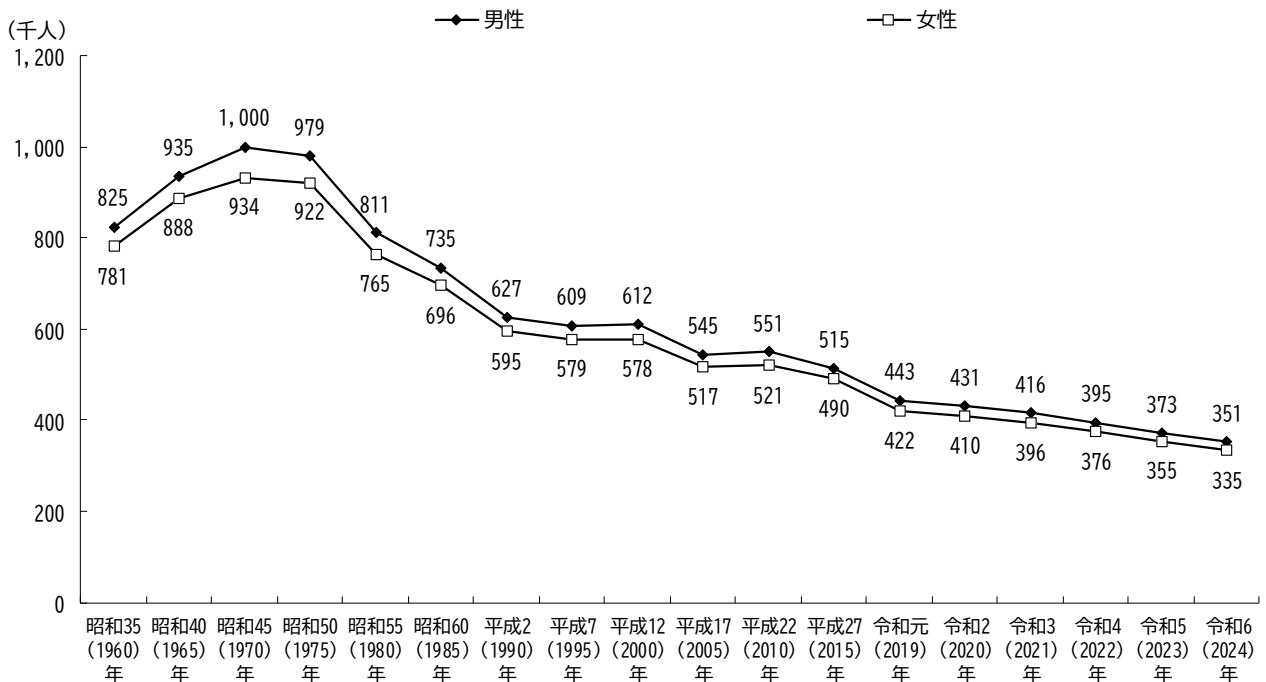
3. 人口動態

人口動態（出生）は、東京都では、令和6（2024）年は男性が43千人、女性が41千人であり、昭和45（1970）年をピークに平成2（1990）年まで急激に減少し、その後平成27（2015）年まで増加傾向にあったが、再び減少している。全国では、昭和45（1970）年をピークに減少傾向し続けている。

図表3-1 人口動態（出生）（都）



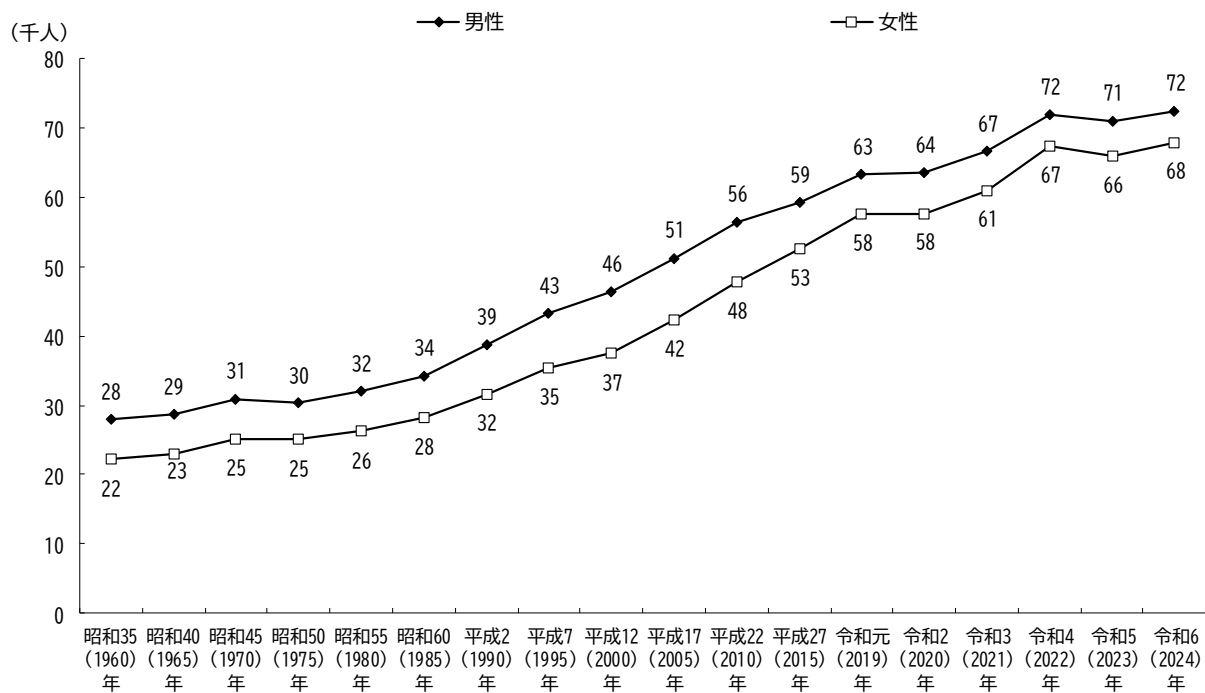
図表3-2 人口動態（出生）（全国）



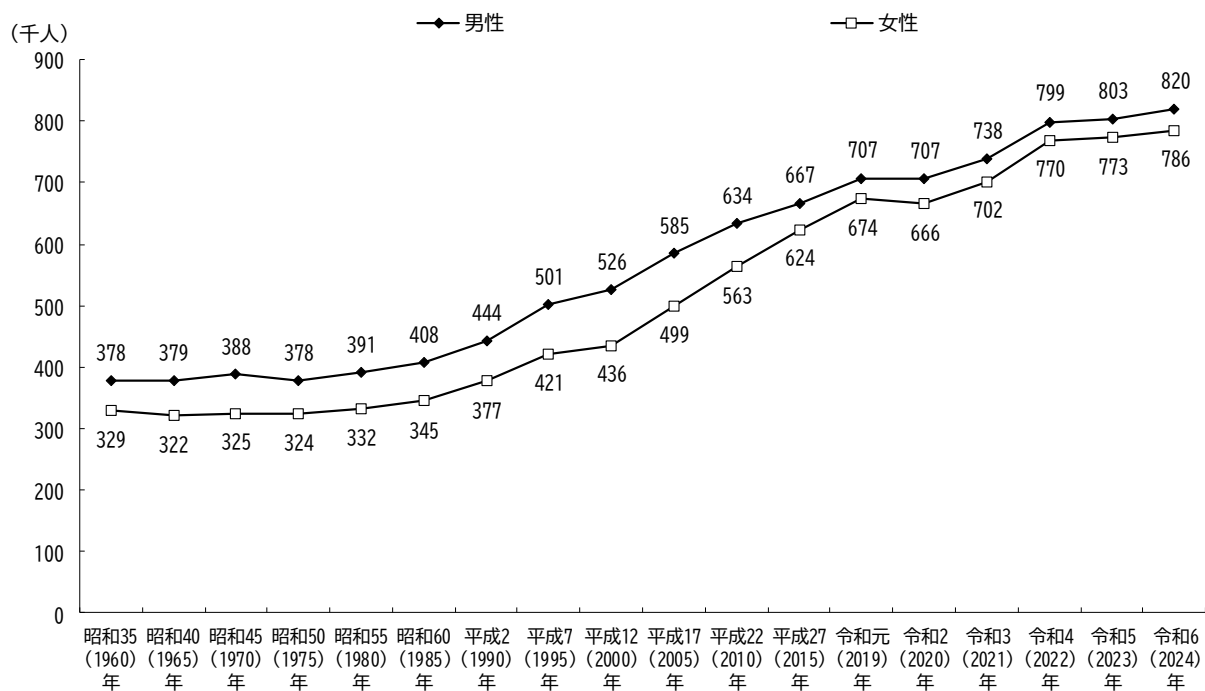
資料：厚生労働省「人口動態統計」

人口動態（死亡）は、東京都では男性が72千人、女性が68千人と増加傾向にある。また、全国も増加傾向にある。

図表3-3 人口動態（死亡）（都）



図表3-4 人口動態（死亡）（全国）



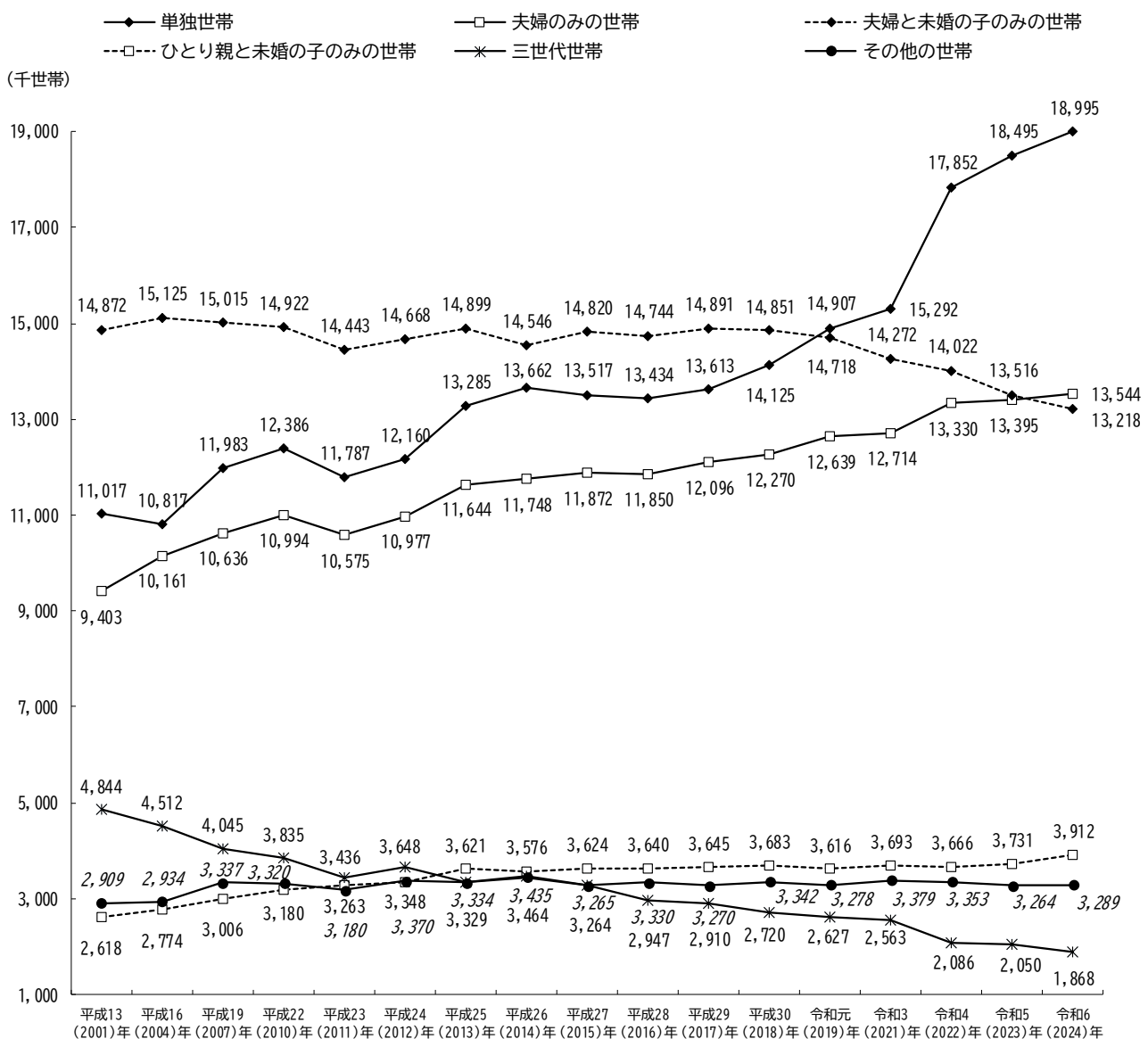
資料：厚生労働省「人口動態統計」

4. 世帯構造別世帯数・構成割合の年次比較

平成13(2001)年以降令和6(2024)年までの全国の世帯構造別世帯数の推移をみると、単独世帯が1,102万世帯から1,900万世帯に増加、夫婦のみの世帯も940万世帯から1,354万世帯に増加した。一方で、夫婦と未婚の子のみの世帯は1,487万世帯から1,322万世帯へと緩やかに減少している。令和6(2024)年の各世帯の構成割合は、単独世帯が34.6%、夫婦のみの世帯が24.7%、夫婦と未婚の子のみの世帯が24.1%となっている。

図表4 世帯構造別にみた世帯数・構成割合(全国)

<世帯数>



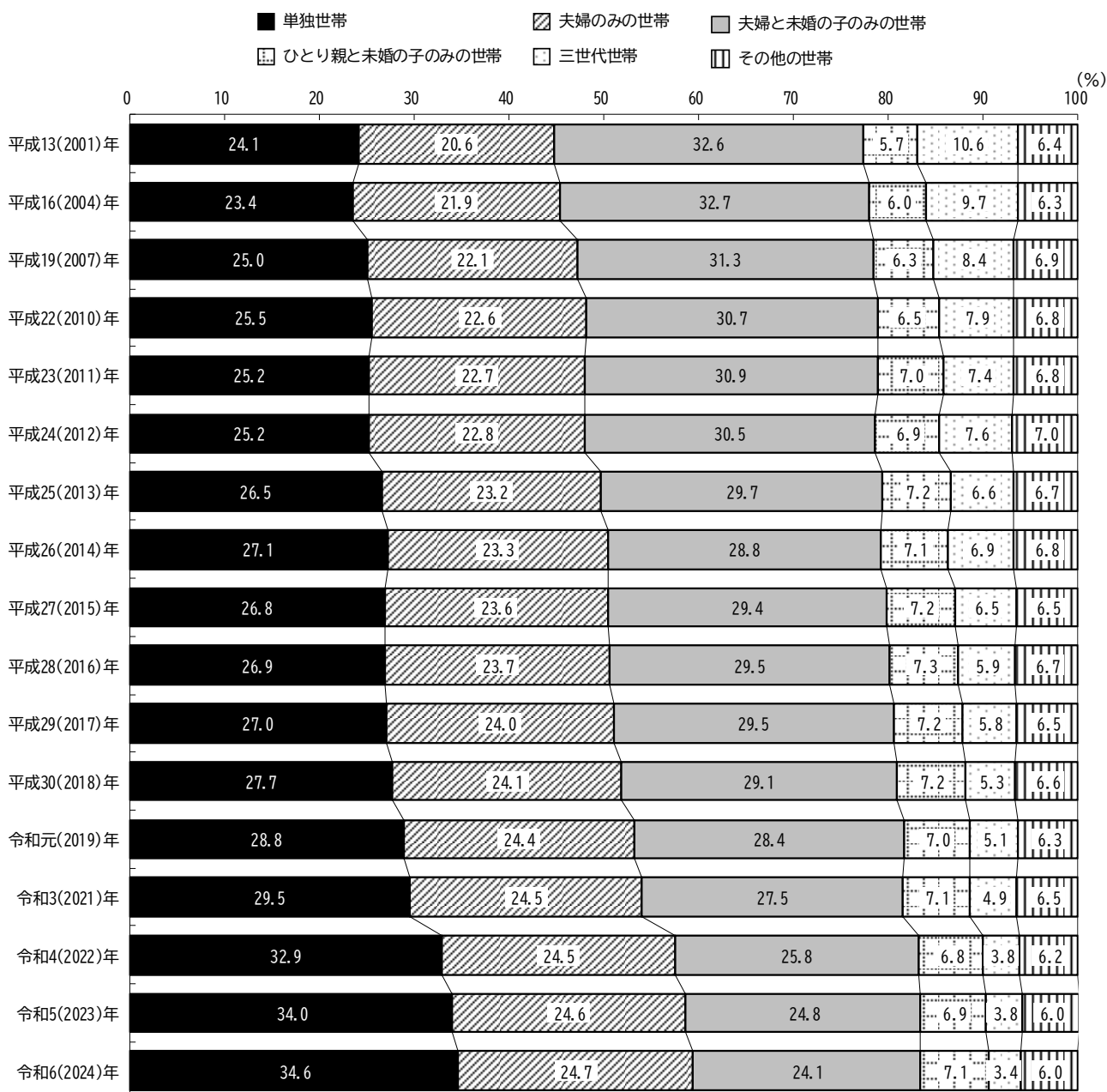
注1：平成23(2011)年の数値は、岩手県、宮城県及び福島県を除いたものである。

注2：平成24(2012)年の数値は、福島県を除いたものである。

注3：平成28(2016)年の数値は、熊本県を除いたものである。

資料：厚生労働省「国民生活基礎調査」(令和6年)

<構成割合>



注1：平成23（2011）年の数値は、岩手県、宮城県及び福島県を除いたものである。

注2：平成24（2012）年の数値は、福島県を除いたものである。

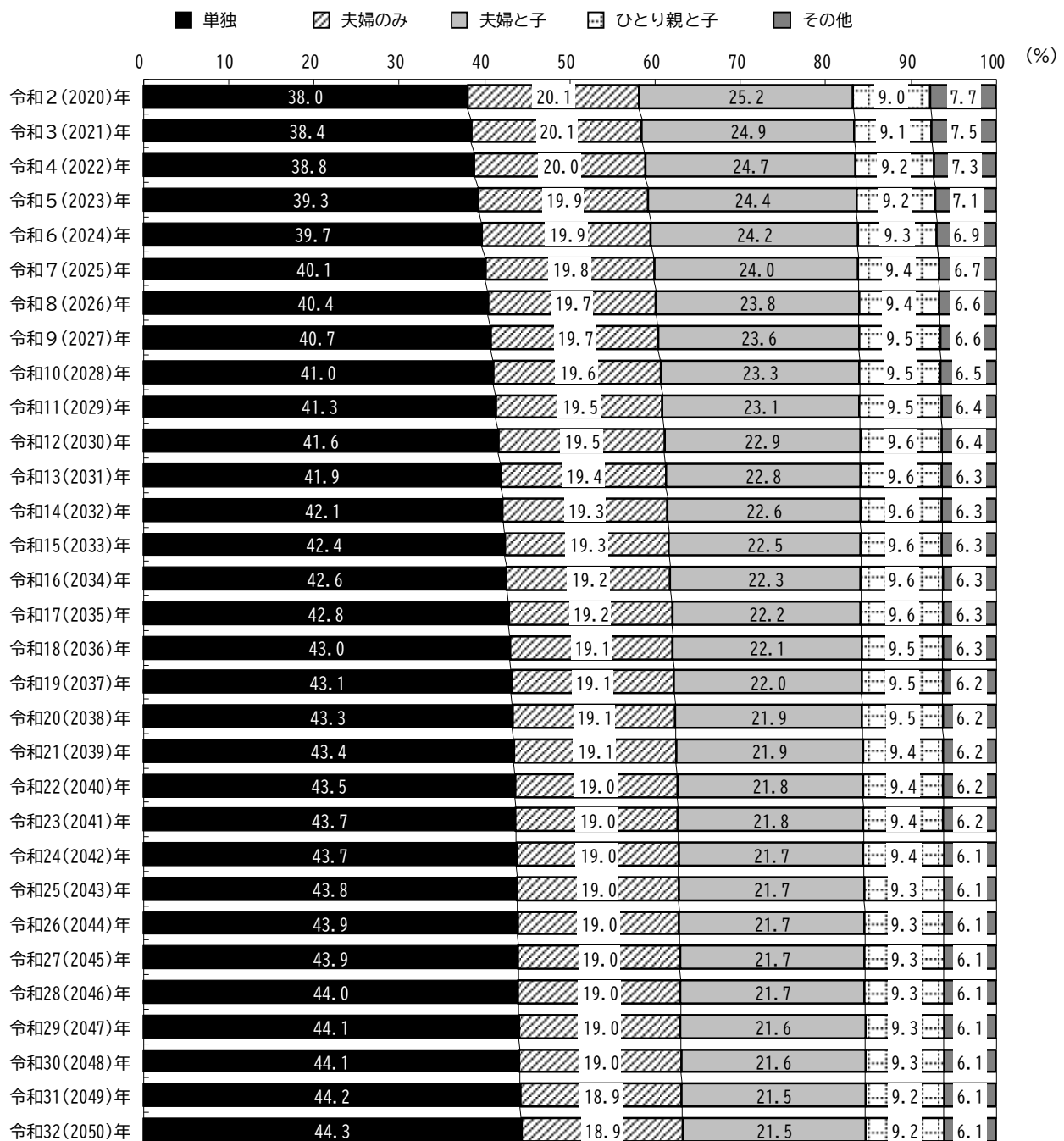
注3：平成28（2016）年の数値は、熊本県を除いたものである。

資料：厚生労働省「令和6年国民生活基礎調査」

5. 家族類型別一般世帯数構成比（将来推計含む）

家族類型別の一般世帯数構成比は、令和2（2020）年時点で単独世帯が38.0%、夫婦と子の世帯が25.2%、夫婦のみ世帯が20.1%の順になっている。以後30年間で、単独世帯の割合は38.0%から44.3%へ上昇し、夫婦と子の世帯の割合は25.2%から21.5%へ減少していくものと推計される。

図表5 世帯の家族類型別一般世帯構成比（全国）



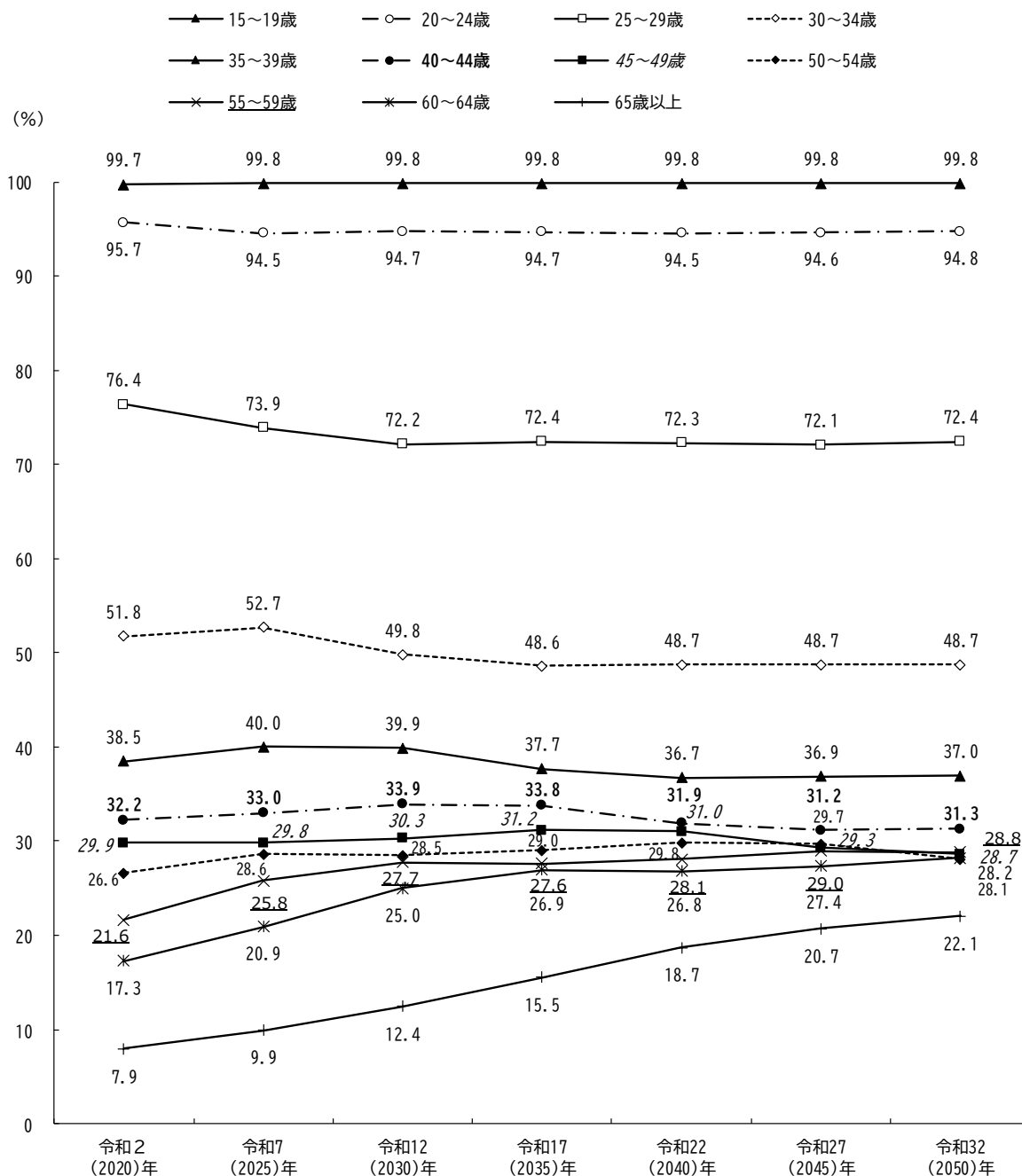
注：四捨五入のため合計は必ずしも一致しない。

資料：国立社会保障・人口問題研究所「日本の世帯数の将来推計（全国推計）2024（令和6）年推計」

6. 年齢階級別未婚率の推移（将来推計含む）

2020（令和2）年の国勢調査を基にした年齢5歳階級別の未婚率の令和32（2050）年までの将来推計の推移を見ると、男女共に今後50歳未満の未婚率の上昇幅は小さく、未婚率が低下する年齢層もある。一方で未婚が珍しくなくなった世代が高齢期に入ることから、高齢者の未婚率は上昇することが見込まれる。

図表6-1 男女年齢5歳階級別未婚率（全国・男性）

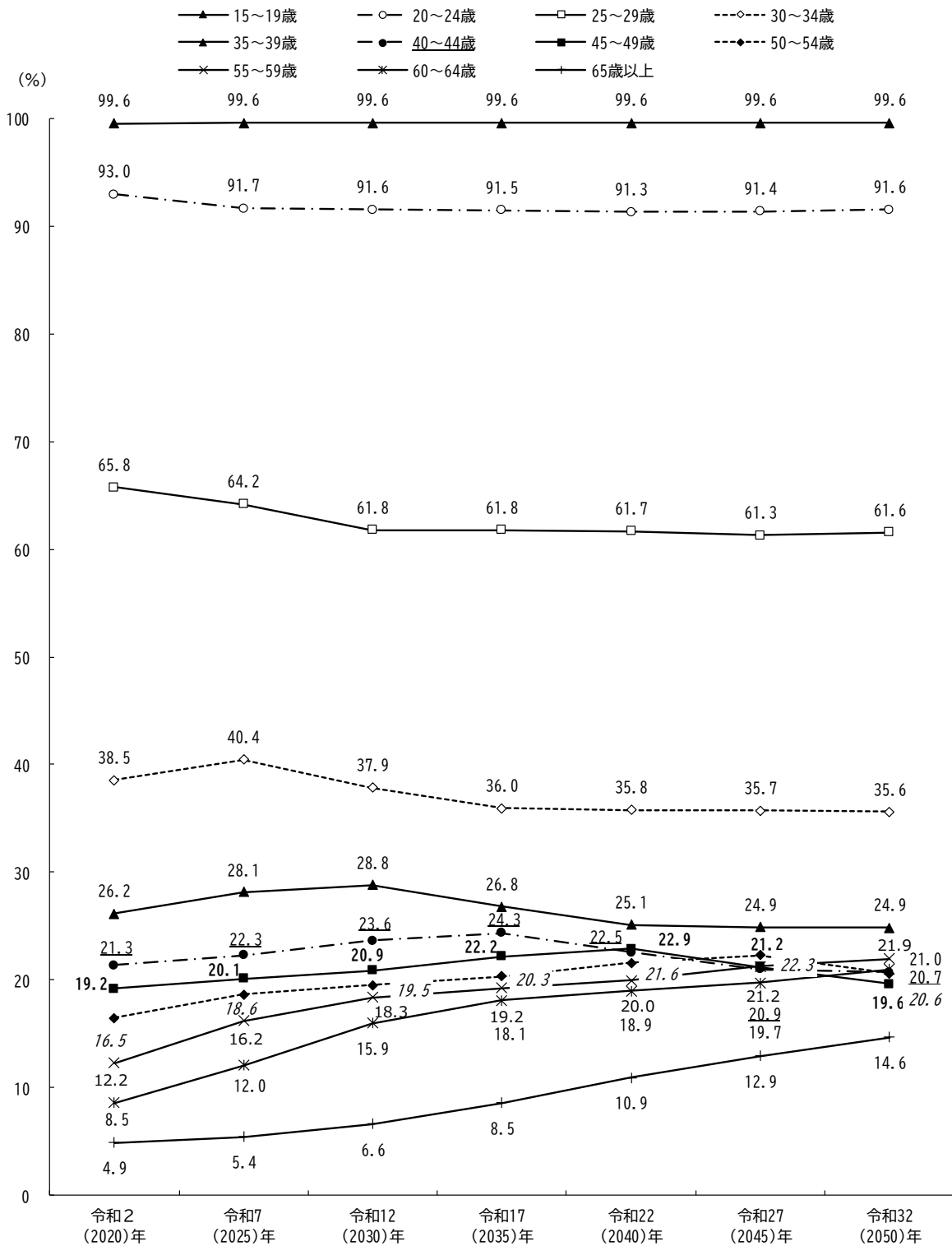


注1：四捨五入のため合計は必ずしも一致しない。

注2：不詳按分のため国勢調査と必ずしも一致しない。

資料：国立社会保障・人口問題研究所「日本の世帯数の将来推計（全国推計）2024（令和6）年推計」令和2（2020）年の国勢調査を基に、令和2（2020）年から令和32（2050）年の30年間について推計

図表6-2 男女年齢5歳階級別未婚率（全国・女性）



注1：四捨五入のため合計は必ずしも一致しない。

注2：不詳按分のため国勢調査と必ずしも一致しない。

資料：国立社会保障・人口問題研究所「日本の世帯数の将来推計（全国推計）2024（令和6）年推計」
令和2（2020）年の国勢調査を基に、令和2（2020）年から令和32（2050）年の30年間について推計